

公益社団法人ガールスカウト日本連盟

2023 年度  
事業報告書



わたしが変わる。  
未来が変わる。

# 2023 年度 事業報告書 目次

ガールスカウト日本連盟 使命 .....	2
ガールスカウト日本連盟 活動基本方針 .....	2
ガールスカウト日本連盟 ビジョン 2032 .....	2
ガールスカウト日本連盟 2023 年度事業総括 .....	3
事業実施報告 .....	7
教育プログラム .....	7
成人のトレーニング .....	13
組織と運営 .....	16
会員 .....	19
社会との関係 .....	21
財政 .....	26
民間助成金 .....	28
その他の寄付 .....	28
世界連盟への寄付 .....	28
他団体役員等就任状況 .....	29

## ガールスカウト日本連盟 使命

少女と若い女性が自分自身と他の人々の幸福と平和のために、責任ある市民として自ら考え、行動できる人となれるようにする。

## ガールスカウト日本連盟 活動基本方針

ガールスカウトは少女と女性の視点に立って、より幸せな社会と未来の実現を目指し、リーダーシップを発揮できる人材を育成するとともに、社会に変化をもたらすチェンジエージェントとして行動します。

ガールスカウトは自らが行動していく運動です。日本では100年前から「自分で考え、行動できる女性」を育てるノンフォーマル教育に取り組んできました。ガールスカウトの少女たちは、人との関わりを通して、さまざまな役割と活動を経験していく中で、豊かな人間性を身につけていきます。そして、自分の人生を自分で切り拓く力をもった女性に育っています。

私たちのこれからの挑戦は「女性とその可能性を最大限に発揮できる社会環境をつくりあげていく」ことです。そのために、少女と女性の可能性を伸ばすことを妨げる問題に対して声をあげ、社会に変化をもたらす行動を積極的におこない、貢献していきます。

## ガールスカウト日本連盟 ビジョン 2032

ガールスカウトは、「すべての少女と女性が自分らしく生きられる社会」を目指して行動する女性を育てる。

# ガールスカウト日本連盟 2023 年度事業総括

2023 年度は、『2021-2023 戦略計画』の最終年として、ビジョン 2032 の達成に向けて取り組みを進めました。

長らく活動を制限されることになったコロナウイルス感染症が 5 類感染症となり、対面での活動が増え、ガールスカウト本来の活動を取り戻すとともに、子どもに実体験の場を提供したいという保護者のニーズもあり、少女と若い女性にガールスカウト教育を提供する機会を多く持つことのできた一年となりました。

『2021-2023 年戦略計画』によりビジョン 2032 の達成のために取り組むべき課題

1. ねばならない意識が強い
2. 現代社会において、少女・女性が必要とする教育を、年代に合わせて適切に（質・量）提供できていない
3. 組織の運営や情報活用の方法が時代に適していない
4. 運動の仲間の減少が続いている
5. 社会に対してのアピール度が低い

課題解決のために、持続的に取り組めるような仕組みを検討しながら一人でも多くの会員が関わることのできる機会を提供し、2023 年度も 2021 年・2022 年度同様に以下のことを念頭に進めました。

- ・「やくそくとおきて」にある価値観を共有し、活動に生かすことを目指す
- ・会員間のつながり・情報共有を強化し、さらに関わる人を増やすことで、活動の活性化を目指す
- ・ICT 等の活用により、地域を超えて協力し合える仕組みづくりを目指す
- ・ICT 等の活用により、事務的作業の効率化などを促進する
- ・現在進んでいる会員獲得や都道府県連盟運営の成功事例を参考に実施する文化の醸成をはかり、さらに、国内外のガールスカウトの取り組み、他団体の事例からの学びも促進する

## 各テーマに関する取り組みについて

### 1. ねばならない意識からの脱却

戦略計画 2021-2023 でこの目標を掲げたのは、過去の前例を理由なく踏襲することや「こうでなければならない」という思い込みを見直し、なぜそうするのかという根本的な目的に立ち返ったうえでいまの社会状況に適応したガールスカウト運動を推進していくことが必要だと考えたからでした。2023 年度は、ボーイスカウト日本連盟との情報交換をおこなったり、申込文書における印鑑の扱いや申込経路の変更による都道府県連盟・会員への負担を軽減することを実現したりしました。しかし、やり残した課題として、2022 年に始まった特別個人会員の具体的な活動内容や、団体の意義や持続性の検討などがありました。これらについては、2024 年から始まる新たな戦略計画の中で解決のための検討を進めてまいります。

## 2. 現代社会において、少女・女性が必要とする教育を、年代に合わせて適切に（質・量）提供する

コロナ禍を経て、オンラインツールも活用しながら、さまざまな方法で教育活動を推進することができました。対面での活動は活発におこなわれ、「GE バッジ対面オレンジ」の取得数は前年の約 1.4 倍、「Greener×Greener II」バッジは約 2.2 倍となりました。

GE バッジプログラムは多様性を認め合い、自分や他者を大切にすること意識を持てるようになる人権教育であることから、引き続き GE バッジへの取り組みが促進するよう進めてまいります。

レンジャー全国キャンプでは 100 人の募集に対し、144 人の応募があり、全国の仲間と集まる場へのニーズの高さを感じました。実行委員にはユース年代が参画し、プログラムの計画から運営までおこない少女たちのロールモデルとして活躍しました。参加したレンジャースカウトからは「私もリーダーになりたい」との声が寄せられ、これからのガールスカウト運動に明るい兆しを残してくれました。

2024 年度から本格的に稼働するクリエイティブチャレンジプログラムは、ユース年代をファシリテーターとして養成し、2 月に 2 会場でレンジャースカウトを対象にイベントとして実施しました。ファシリテーターを担ったユースたちは、自分たちの言葉でしっかりと語りかけ、レンジャーの考えを上手に引き出していました。今後もユース年代の活躍の機会を増やしていきたいと考えます。

地区シニア部門事業は、全 7 地区が久々に対面での開催となり、前年度と同様のテーマ「自分のからだを知ろう、守ろう」の実施に加え、地区に集った仲間たちとの交流を楽しむことができたようです。参加者からは、包括的性教育の重要性を感じ、もっと早く知ることができたら良かったとの多くの声をいただきました。2024 年度は地区事業でこのテーマを扱いませんが、自分のからだを知り、守るための教育が今後も進められるようにしてまいります。

企業や大学の協力のもと STEAM 教育への取り組みが進められました。中学生を対象に半導体やエンジニアリングについて学ぶことのできる「Chip Camp」と小学校高学年を対象としてコンピュータの世界やロボットの仕組みについて学ぶことのできる「Girls going tech」は広島と東京でそれぞれ実施し、体験をとおして理系分野への苦手意識を払拭し、楽しさを実感する機会となりました。

オンラインでの事業としては、「ガールスカウトカフェ」を 4 回実施し、述べ 100 人（シニア 21 人、レンジャー 34 人、ユース年代 21 人、その他年代 24 人）が参加しました。ガールスカウトカフェは毎回異なるテーマで実施され、参加者間での情報共有や交流も進み、また近い年代であるユース年代の会員から直接話を聞くことにより、海外派遣や他県連盟の活動への興味・関心を高める場となっています。

指導者自身の学びの支援のために、「全国リーダーあ・つ・ま・れ！」として、年少部門のリーダーが集会を計画する際のヒントを得ることのできる機会を作ったり、指導者が情報交換をすることのできるミーティングを実施したりすることで、全国の指導者が活動時の悩みや活動のアイデアを共有し、各地域での活動活性化につなげることができました。

### 3. 現代に適した組織の運営や情報活用をおこなう

現代に適したガールスカウトの組織のありかたについて、戦略検討委員会（組織中長期検討委員会）において検討と試行を続けました。都道府県連盟の負担軽減のために、パイロット事業を通しての検討や、会員データベースを活用した都道府県連盟の表彰対象者確認などを継続しました。

あわせて都道府県連盟のかきねを超えた活動の推進策として設置した、ユース年代向けオンラインプラットフォーム（ユースラック）では自主的な運営が定着し、オンラインでのテーマ別活動のほか、時にリアルの野外活動や地域別の交流を織り交ぜ、ユース年代の生活に合わせたペースで運営されています。

都道府県連盟役員を対象とした役職別情報交換会、連盟運営者会議、連盟長連絡会のオンライン開催に加え、連盟長が5年振りに一堂に会した連盟長会議を実施し、『戦略計画 2024-2026』の策定に向けた意見交換などをおこない、日本のガールスカウトの今後の方針を全国の社員がさまざまな視点から検討しました。また、初の試みとして「団委員長カフェ」を開催し、日頃、県を超えた情報交換や交流のチャンスの少ない団運営者にとって、ガールスカウトの可能性を実感する非常に貴重な機会となりました。

オンライン会議システムの活用はますます進み、Zoomを使用する都道府県連盟が増え、即時性や交通費や移動時間の削減などのメリットを生かした事業や会議の運営がなされました。同時に前年より顕在化していた、対面よりも会議回数が増え、その多くが夜間であるという課題については都道府県連盟に向け、会議の短時間化等の改善の必要性を共有しました。

「不易と革新」のバランスや「持続可能性」は世界的な課題です。第38回世界会議（於：キプロス）に正代表とオブザーバーが参加し、各国連盟の代表と共に、今後の世界のガールガイド・ガールスカウト運動について議論、検討しました。

### 4. 運動の仲間の減少を止める

コロナ禍以後、各地でのガールスカウトの活動は回復していきましたが、会員数は残念ながら減少をとめられていません。しかし新規入会者数は2,050人となり、2年連続で増加し、ブラウニー部門人数が前年より微増した結果、会員減少率は2022年度よりもわずかながら回復しました。前年度よりも会員数の増えた団は228カ団であり、これも前年度より増加しました。

新たに包括連携協定を結んだ（一社）あそび庁との連携により、あそび庁のコンテンツを会員に紹介することで体験活動に生かし、ガールスカウト活動の活性化に結び付けることができました。

また会員数維持のためには新規入会者以上に継続会員を増やすことが重要となります。そのため、小6・中3・高2のガールスカウトへフライアップを促すチラシに会長のメッセージを加える改善をおこない、さらには高3のレンジャースカウト対象に卒業をお祝いするメッセージカードを作成しました。

ガールスカウト運動にかかわる仲間を長期的に増やしていくためには、年少部門の増強が効果的であることが分析からわかりました。そのことから2024年度・2025年度にかけて、テンダーフット・ブラウニー部門の新規入会者を対象に、日本連盟の年会費を免除する「入会応援キャンペーン」を実施することを決定しました。

## 5. 社会に対するアピール力を高める

ガールスカウトが少女と女性の声を社会に届ける団体として、京都大学大学院や日本教職員組合からのジェンダーについての講演依頼、TBS系プロジェクトによるSDGsイベントでSDG5をテーマとする団体としての出展依頼などがありました。このことからガールスカウトがSDGs目標5「ジェンダー平等を実現しよう」に取り組んでいることをさまざまな組織・企業から認知されていることが確認でき、ガールスカウトの存在感を伝えることにつながっています。

また、習い事サイトの「コドモブースター」に717カ団の掲載を進め、習い事を考える保護者に向けてガールスカウトを認知する機会を増やしました。

2022年度から公式Instagramの改善に着手し、2023年度はさらにそれを進めました。その結果、フォロワー数3,792人となり、昨年度より620人増加しました。また、戦略コミュニケーション委員会では日本連盟としてのアドボカシーのあり方についての検討をおこない、来年度に向けアクティブコミュニケーションを進めていくことの方針が確認されました。

あわせて団のSNS発信力を高めるための広報研修会を3回実施し、のべ171人が受講しました。団・都道府県連盟によるガールスカウト活動の発信力が徐々にあがっています。一方で、手軽に誰もが使えるSNSを適切に運用し会員の安全を守るためにも、SNSに関するリスクマネジメント、危機対応力の向上が今後の課題であると考えています。

## 適切な手続きを経ない事業者への送金問題（2022年度）への対処について

前事業年度における当法人の事務局職員による適切な手続きを経ない送金問題により、数多くの皆様へ多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを改めて深くお詫び申し上げます。

当法人においては、この問題に関して当法人と利害関係のない弁護士による内部調査委員会を設置し、当年度においてこの委員会からの提言を受けました。当理事会においてはこの内容を真摯に受け止め、二度とこの様な問題を起こさないために提言された再発防止策を当年度中においてすべて実施いたしました。これらにより問題への対処は着実にこなわれたものと考えますが、これを礎とし当理事会及び事務局ともに不断の改善を進めて参ります。

# 事業実施報告

## 教育プログラム

事業名	SDGs への取り組み
実績	SDGs バッジ取得数 910 個

事業名	SDG5 の促進
実績	ジェンダーに関する調査報告書 2023 調査および報告書作成 (完成および販売は 2024 年 5 月中を予定)
	Free Being Me (FBM) 第 2 弾 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ バッジ取得数：大好きなわたしバッジ 239 枚、FBM 行動編バッジ 44 枚</li> <li>・ ダヴとの協働イベントの実施 (24 頁 他団体との連携参照)</li> </ul> Free Being Me (FBM) 第 3 段階 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施に向けての検討</li> </ul>
	GE バッジプログラム 普及促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ GE リーダー育成研修 (オンライン) 3 回開催 参加人数 92 人</li> <li>・ GE ミーティング (オンライン) 2 回開催 参加人数 57 人</li> <li>・ 「わたしとみんな」GE バッジ WEB イエローバッジ 409 枚</li> <li>・ 「わたしとみんな 行動編」GE バッジ対面オレンジバッジ 362 枚</li> <li>・ 「me and them」GE バッジ WEB ミントバッジ 194 枚</li> <li>・ 「me and them 行動編」GE バッジ対面グリーンバッジ 140 枚</li> </ul>

事業名	ガールズメッセ 2023
実績	<p>テーマ「わたしの声から広がる世界」            期日：10月22日(日)            会場：国連大学、東京ウィメンズプラザ            参加：228人            内容：</p> <p>第1部 STEAM 関連ワークショップ  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ロボットの仕組みを知ろう 講師：東京工業大学</li> <li>・ サイバーセキュリティを学ぼう                講師:パロアルトネットワークス株式会社</li> </ul>           第2部 CAC100 アワード表彰式および活動発表            第3部 クリエイティブチャレンジプログラムを体験しよう            講師：NPO 法人ハナラボ</p>



事業名	コミュニティアクション チャレンジ 100 アワード
実績	<p>第5回受賞チーム活動報告 ガールズメッセにてプロジェクト報告          &lt;受賞プロジェクト&gt;          コミュニティアクション賞 2グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ名 あまおうれっど              プロジェクト名「レッドリボンときずな」</li> <li>・グループ名 スカウト菜縁              プロジェクト名「ガールスカウトがつなぐ畑の恵み・幸せの輪」</li> </ul> <p>日能研賞 1グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ名 さーもん              プロジェクト名「メディアリテラシー視点の性教育を学校に取り入れたい！」</li> </ul> <p>チャレンジ賞 3グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ名 ひなたザウルス              プロジェクト名「みんな de 照らす！！パープルリボンキャンペーン」</li> <li>・グループ名 希望ある未来へ羽ばたく私たち              プロジェクト名「私たちにできる SDGs ～給食牛乳ストローレスキャンペーン～」</li> <li>・グループ名 mission パープル              プロジェクト名「パープルリボンで暴力根絶プロジェクト」</li> </ul> <p>第6回応募締切（2024年3月31日）応募件数 13件</p>

事業名	STEAM 教育の促進
実績	<p><b>Chip Camp in 広島</b>          期日：3月31日（金）～4月2日（日）          会場：江田島青少年交流の家          参加者：58人</p> <p><b>Chip Camp in 東京</b>          期日：12月26日（火）～28日（木）          会場：国立オリンピック記念青少年総合センター          参加者：47人</p> <p><b>Girls going tech in 広島</b>          期日：7月9日（日）          会場：広島大学          参加者：35人（一般参加者含む）</p> <p><b>Girls going tech in 東京</b>          期日：8月27日（日）          会場：ガールスカウト会館          参加者：64人（ジュニア 35人、指導者・保護者 29人）</p>

	ロボティクスバッジ教材作成のための体験集会 期日：2024年3月24日（日） 会場：ガールスカウト会館 参加者：22人（ブラウニー10人、ジュニア12人）
	クリエイティブチャレンジプログラム ・埼玉会場 期日：2024年2月17日（土） 会場：with you さいたま 参加人数：16人 ファシリテーター：7人 ・京都会場 期日：2024年2月25日（日） 会場：京都テルサ 参加人数：16人 ファシリテーター：8人
	STEAM バッジプログラムの開発

事業名	年少部門対象事業
実績	・全国のリーダーあ・つ・ま・れ！（オンライン） 4月22日（土）56人、9月8日（金）62人、2024年1月28日（日）40人 ・STEAM バッジプログラムの開発 ・防災科学技術研究所との連携事業

事業名	地区シニア部門事業			
実績	全国7地区において、「自分のからだを知ろう、守ろう」をテーマに開催 参加者総数：431人			
	地区（担当連盟）	期日	会場	参加者
	北海道・東北地区 （北海道連盟）	11月3日（金・祝）～11月5日（日）	かでの2・7	シニア 20人 レンジャー 14人 指導者 24人 合計 58人
	北関東地区 （茨城県連盟）	9月16日（土）～18日（月・祝）	ぼんどう太郎 さしま少年自然の家	シニア 35人 レンジャー 28人 指導者 19人 合計 82人
	南関東地区 （千葉県連盟）	10月8日（日）～9日（月・祝）	千葉県手賀の丘青少年自然	シニア 45人 レンジャー 0人

		の家	指導者 合計	37人 82人
北陸・東海地区 (静岡県連盟)	10月7日(土) ～9日(月・祝)	静岡県立朝霧 野外活動セン ター	シニア レンジャー 指導者 合計	45人 8人 22人 75人
近畿地区 (京都府連盟)	2024年1月20日 (土)～21日 (日)	アクトパル宇 治	シニア レンジャー 指導者 合計	13人 3人 14人 30人
中国・四国地区 (岡山県連盟)	11月3日(金・ 祝)～4日(土)	倉敷市自然の 家	シニア レンジャー 指導者 合計	19人 7人 29人 55人
九州・沖縄地区 (大分県連盟)	11月3日(金・ 祝)～5日(日)	大分県立九重 青少年の家	シニア レンジャー 指導者 合計	28人 0人 21人 49人

事業名	レンジャー全国キャンプ キャンプだホイ！ Girls Power Camp
実績	テーマ：みんなでつくるアツイ夏！ 期日：8月11日(金・祝)～8月15日(火) 会場：戸隠ガールスカウトセンター 参加人数：140人 スタッフ：22人

事業名	B-P アワード
実績	応募なし

事業名	ガールスカウトカフェ (オンライン)
実績	・ガールスカウトカフェ vol.17 ジュリエット・ロー セミナー 期日：6月10日(土) 参加者：41人(シニア21人、レンジャー6人、ユース年代3人、 26歳以上11人) 担当：ジュリエット・ロー セミナー2022(オンライン)参加者

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガールスカウトカフェ Vol.18 トラベル 期日：9月23日（土・祝） 参加者：18人（レンジャー12人、ユース年代6人） 担当：教育・指導者委員会</li> <li>・ガールスカウトカフェ vol.19 第38回世界会議報告 期日：12月3日（日） 参加者：26人（レンジャー8人、ユース年代5人、 26歳以上13人） ゲスト：キプロス連盟の世界会議運営にかかわった会員5人 担当：第38回世界会議正代表、オブザーバー</li> <li>・ガールスカウトカフェ vol.20 私の未来とガールスカウト 期日：2024年3月2日（土） 参加者：15人（レンジャー8人、ユース7人） 担当：教育・指導者委員会</li> </ul>
--	---

事業名	国内交流事業
実績	申請数：4件

事業名	海外研修本部派遣（少女）
実績	アメリカ連盟海外支部との合同サンガム派遣 期日：2024年3月19日（火）～29日（金） 参加者：レンジャー8人（引率リーダー2人参加）

事業名	国際理解支援事業
実績	<海外研修渡航費補助> 1県連盟 1件 茨城県連盟（申請は2022年度）
	<国際紹介状の発行> 12件（県連盟・団・協議会：6件、個人〔留学など〕6件）68人
	<国際交流申請> 13件（海外派遣：10件、参加人数64人、日本在住のアメリカ連盟会員との国内交流：3件）
	<招へい申請> 1件

事業名	Greener × Greener II
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平和のための寄付金 8,000 円</li> <li>・ Greener×GreenerIIバッジ取得数 668 枚</li> </ul>

事業名	防災・減災教育
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災・減災教育の促進： 防災マイスターバッジ 711 個</li> <li>・ KIZUNA Day 取り組み促進 全国各地で実施 防災科学技術研究所との協働企画 KIZUNA Day 特別イベント「大雨災害のそなえ」の実施 期日：2024年3月17日（日）（オンライン） 参加者：70人</li> </ul>

事業名	ワールドシンキングデイ
実績	<p>テーマ：私たちの世界、私たちの発展する未来 期日：2024年2月22日（木）周辺で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ WAGGGS 発行活動パックの翻訳版の発行</li> <li>・ トレーナーセミナーの実施（13頁 トレーナー対象トレーニング参照）</li> <li>・ 特設ウェブサイトの開設</li> </ul> <p>Instagram と Facebook へのハッシュタグ投稿から、世界中のつながりを感じられる活動を集め、発信した</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界連盟への寄付 28頁「世界連盟への寄付」参照</li> </ul>

事業名	戸隠ガールスカウトセンターを活用した教育の実践
実績	<p>期日：4月29日（土・祝）～11月6日（月） （26頁 戸隠ガールスカウトセンターの管理運営参照）</p>

事業名	教材等の出版・販売
実績	<p>新規発行物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2024 ワールドシンキングデイ活動パック『私たちの世界、私たちの発展する未来』</li> </ul>

委員会名	教育・指導者委員会
実績	3回開催（オンライン）+事業担当ごとに会議を開催（オンライン）複数回

委員会名	SDG5 推進委員会
実績	14 回開催（オンライン）＋事業ごとに会議を開催（オンライン）複数回

## 成人のトレーニング

事業名	トレーナー対象トレーニング
実績	<p>トレーナーセミナー（戸隠ガールスカウトセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な問い～質問力を高めよう～</li> </ul> <p>期日：9月16日（土）～18日（月・祝）</p> <p>参加者：9 都道府県連盟 16 人</p>
	<p>トレーナーセミナー（オンライン）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・強くあたたかい組織とは～トレーナーとして考える～</li> </ul> <p>期日：10月20日（金）、21日（土）</p> <p>参加者：32 都道府県連盟 102 人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未来を変える（理解編）</li> </ul> <p>期日：11月23日（木・祝）、24日（金）</p> <p>参加者：33 都道府県連盟 78 人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワールドシンキングデイ 2024</li> </ul> <p>期日：12月22日（金）、23日（土）2回</p> <p>参加者：42 都道府県連盟 172 人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未来を変える（支援編）</li> </ul> <p>期日：2024年1月26日（金）、27日（土）2回</p> <p>参加者：29 都道府県連盟 76 人</p>
	<p>トレーナーの単元 I（オンライン）</p> <p>期日：12月22日（金）～2024年3月31日（日）</p> <p>取得者数：169 人</p>

事業名	GE リーダー育成研修
実績	<p>全 3 回開催</p> <p>期日：6月30日（金）、11月11日（土）、2024年3月10日（日）</p> <p>（オンライン）</p> <p>参加者：92 人 修了者：90 人</p>

事業名	GE キャラバン
実績	<p>期日：10月1日（日）</p> <p>実施連盟：宮崎県連盟</p>

	期日：2024年2月4日（日） 実施連盟：愛知県連盟
--	-------------------------------

事業名	GE アンバサダーミーティング
実績	期日：10月7日（土）（オンライン） 参加人数：18人

事業名	GE ミーティング
実績	期日：11月25日（土）（オンライン） 参加人数：39人

事業名	リーダーへの支援
実績	指導者研修（オンライン） ・性の多様性に関する研修会 期日：2024年3月10日（日） 参加者：75人（24都府県連盟）（主管：京都府連盟）

事業名	クリエイティブチャレンジプログラムファシリテーター養成研修
実績	期日：9月8日（金）～10日（日） 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター 参加者：28人（NPO法人ハナラボ 3人含む）

事業名	ガールスカウトトレイナー認定講習会・審査会
実績	期日：2024年2月11日（日・祝）～12日（月・振） 会場：ガールスカウト会館 参加者：プログラムトレイナー9人

事業名	プログラムトレイナー認定審査会
実績	期日：2024年2月10日（土）（オンライン） 参加者：トレイナー候補者18人

事業名	トレイナー養成・育成勉強会
実績	期日：8月26日（土）（オンライン） 参加者：23都道府県連盟42人

事業名	海外研修本部派遣（成人）
実績	第 38 回世界会議（キプロス） 期日：7月 26 日（水）～31 日（月） 参加者：正代表 2 人、オブザーバー 2 人
	第 38 回世界会議 若い女性のための事前イベント（キプロス） 期日：7月 25 日（火）～26 日（水） 参加者：1 人（第 38 回世界会議オブザーバー）
	ヘレン・ストロー セミナー2023（スイス、アワシヤレー） 期日：2024 年 3 月 12 日（火）～19 日（火） 参加者：1 人
	アジア太平洋地域 Growing and Learning ワークショップ（ネパール） 期日：2024 年 3 月 3 日（日）～7 日（木） 参加者：2 人
	WAGGGS アドボカシーチャンピオン 2023 活動期間：2023 年 1 月～（18 カ月間） 参加者：1 人

事業名	リーダー養成講習・指導者研修
期日	年間
実績	リーダー養成講習 245 回（45 都道府県連盟で開催） 指導者研修 291 回（402 単位）（42 都道府県連盟で開催）

事業名	リーダー養成講習・指導者研修 指導者派遣
実績	島根県連盟 講習 A・講習 B（ブラウニー部門） 期日：6月 17 日（土）～18 日（日） 会場：ビックハート出雲（島根県出雲市） 参加者：5 人（講習 A）、11 人（講習 B）

事業名	トレーナーへの支援
実績	ホームページ「トレーナー向け情報」随時更新 トレーナー用 Slack 運営



委員会名	成人トレーニング委員会
実績	12回開催（オンライン）

事業名	教育プログラム・指導者養成制度の見直し
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガールスカウト教育の概要図を最新版に更新</li> <li>・ガールスカウト教育の概要を記した冊子を検討・制作</li> <li>・指導者養成システムの見直しを開始</li> </ul>

## 組織と運営

事業名	新任連盟長研修
実績	期日：6月17日（土） 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター 参加者：新任連盟長 12人

事業名	連盟長会議
実績	期日：6月18日（日） 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター 参加者：連盟長 46人

事業名	連盟運営者会議
実績	期日：11月18日（土）・19日（日）（オンライン） 参加者：都道府県連盟理事・監事・事務局担当者 ① 11月18日 249人、②11月19日 191人 [273人]

事業名	連盟長連絡会
実績	期日：2024年2月23日（金・祝）（オンライン） 参加者：都道府県連盟 連盟長・副連盟長等 101人（46都道府県連盟）

事業名	都道府県連盟への支援
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県連盟理事とのオンラインミーティング、県連盟訪問（運営面相談）</li> <li>・連盟長 Slack の運営</li> <li>・組織拡充のための理事等派遣：なし</li> </ul>

事業名	広報研修
実績	<p>団・都道府県連盟の SNS 担当者を対象に、SNS 上での団の発信を増やし、リスクと安全への意識を高め、適切で魅力的な発信ができるようになることを目指す研修会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 はじめよう Instagram SNS 初心者研修会 期日：7月1日（土）（オンライン） 参加者：79人（26都道府県連盟）</li> <li>・第2回 「SNS リスク」～知って安心、そなえて発信～ 期日：10月7日（土）（オンライン） 参加者：47人（25都道府県）</li> <li>・第3回 ちょっとの工夫で STEP UP 広報ツール 期日：2024年1月20日（土）（オンライン） 参加者：45人（21都道府県連盟）</li> </ul>

事業名	役職別情報交換会
実績	<p>期日：9月10日（日）（オンライン） 参加者：都道府県連盟理事・監事 ①午後の部 89人、②夜の部 133人、のべ 222人（参加者は 216人）</p>

事業名	団委員長向けカフェ
実績	<p>期日：9月23日（土・祝）（オンライン） 参加者：団委員長、団委員長代行 ①昼の部 23人 ②夜の部 35人 計 58人</p>

委員会名	組織・運営アドバイザーグループ
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新任連盟長研修のプログラム担当</li> <li>・連盟長会議、役職別情報交換会の運営補助</li> <li>・県連盟理事とのオンラインミーティング（運営面相談）、県連盟理事研修の一部に参加</li> </ul>

会議名	顧問会
期日	<p>期日：2024年3月9日（土） 会場：ガールスカウト会館 参加者：顧問2人、日本連盟理事4人</p>

会議名	フレンズ オブ ザ ボード 定期交流会
期日	期日：2024年3月9日（土） 会場：ガールスカウト会館 参加者：フレンズ オブ ザ ボード メンバー9人、日本連盟理事4人

会議名	評議員会
実績	期日：2024年2月23日（金・祝）（オンライン） 参加者：評議員2人、日本連盟理事10人、日本連盟監事1人

会議名	理事会・理事連絡会
実績	理事会10回（オンライン・ガールスカウト会館での開催、法人法第96条に基づく決議の省略（みなし理事会）） 理事連絡会6回（オンライン・ガールスカウト会館での開催）

会議名	理事研修
実績	①期日：6月17日（土） 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター ②期日：9月2日（土）～3日（日） 会場：ガールスカウト会館・国立オリンピック記念青少年総合センター 講師：（公財）公益法人協会 竹井豊氏（公益法人運営について）

会議名	監査
実績	5月6日（土）（オンライン）

会議名	第95回定時総会
実績	期日：5月27日（土） 会場：ガールスカウト会館（正会員はオンラインで議決権行使）

事業名	第38回世界会議 代表派遣
実績	第38回世界会議 若い女性のための事前イベント 期日：7月25日（火）～26日（水） 会場：キプロス、ラルナカ 第38回世界会議 期日：7月26日（水）～31日（月） 会場：キプロス、ニコシア

事業名	地域支援事業
実績	1件（京都府連盟）

事業名	『Girl Scouts' News』の発行
実績	年4回、全会員対象にPDFで発行 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ vol.15 5月11日発行    ・ vol.16 7月21日発行</li> <li>・ vol.17 12月13日発行    ・ vol.18 2024年3月27日発行</li> </ul>

事業名	事務局の強化
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局運営改善のための課題抽出・解決ワークショップの実施</li> <li>・ 業務分野ごとの個別研修受講の推進</li> </ul>

委員会名	戦略委員会：新しいガールスカウト活動のあり方を考える会
実績	委員会：3回開催（オンライン） 『戦略計画 2021 - 2023』の取り組み課題を受け、『戦略計画 2024 - 2026』（案）を踏まえ、持続可能な団体としてどうあるべきかの検討を開始した

委員会名	戦略委員会：組織中長期戦略検討委員会
実績	委員会：2回開催（オンライン） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都道府県連盟の役割および都道府県連盟・団への調査（2024年度予定）について、『戦略計画 2024 - 2026』（案）を踏まえた検討</li> <li>・ 都道府県連盟の業務軽減に向けた検討のためのパイロット事業として、定年後のトレーナーによるキャンプ（モデル地区）の実施（2回）</li> <li>・ 団や都道府県連盟を超えた活動の場として、「ユースラック」（ユース対象オンラインプラットフォーム）の支援、戸隠ワクトキプログラムインターンの実施</li> </ul>

## 会員

事業名	おやこでチャレンジ（秋入会促進事業）
	春の体験集会（春入会促進事業）
実績	228カ団が会員数を前年度末より増加

事業名	ガールスカウトの日の促進
実績	5月22日（月）を中心として5月に、全国で地域や一般の方に「私たちの世界、私たちの未来」をテーマとした活動をおこない、各団の SNS や日本連盟の特設サイトにその様子を掲載した。

事業名	会員増プロジェクト
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員増のための一斉キャンペーン（ガールスカウトの日、おやこでチャレンジ、春の体験集会）の検討</li> <li>・（一社）あそび庁のコンテンツの周知</li> <li>・入会応援キャンペーンの検討</li> <li>・「お外でリアル体験！そとチャレラリー2023」のツール作成と提供</li> </ul>

事業名	会員会費助成
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童養護施設在籍の少女会員への支援：会費半額助成 26 人（5 カ団）</li> <li>・被災会員への支援：実施なし（次年度に実施）</li> </ul>

事業名	会員継続の支援
実績	<p>チラシやメッセージカードの作成と配布</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生 6 年生およびその保護者、中学 3 年生、高校 2 年生年代への継続呼びかけチラシ</li> <li>・転居保護者向けチラシ、転居者対応についての団向けチラシ</li> <li>・高 3 レンジャースカウトへの卒業お祝いメッセージカード</li> </ul> <p>大学等入学試験にかかる推薦書、活動証明書の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 45 件（21 都府県連盟、38 人）</li> </ul>

事業名	会員登録
実績	年間（特別個人会員の登録を含む）

事業名	会員データベースの活用
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本連盟表彰のうち永続奉仕章（成人会員）、団永続章、都道府県連盟永続章について日本連盟会員データベースの登録情報から受章者を決定</li> <li>・県連盟のリクエストによるデータ提供</li> </ul>

事業名	会員委員会
実績	7回開催（オンライン） <ul style="list-style-type: none"> <li>・（一社）あそび庁のコンテンツの紹介</li> <li>・春の体験集会の発信内容の見直し</li> <li>・継続率向上の施策として、会長のメッセージを小6・中3・高2向けのチラシに入れることや、高3レンジャースカウトへのメッセージカードの企画・作成を実施</li> </ul>

事業名	日本連盟 表彰	
実績	功労章	桐章 6人、菊章 17人、梅章 31人
	永続奉仕章	70年 1人、60年 6人、50年 53人、40年 140人 30年 218人、25年 181人、20年 263人、10年 371人
	団永続章	70年 9カ団、60年 19カ団、50年 20カ団、40年 19カ団 30年 4カ団、25年 6カ団、20年 2カ団
	都道府県連盟永続章	50年 1県連盟
	善行章	1件
	ガールスカウト活動賞	1件
	感謝状	49件

## 社会との関係

事業名	社会への発信のための全国活動
実績	<p>&lt;ガールスカウトの日&gt;  5月22日（月）を中心として5月に全国で実施  ・特設ウェブサイトの開設  （「#ガールスカウトの日」をつけて各地の活動を集約するウェブサイト）  期間：4月20日（木）～6月5日（月）  SNSによる有効投稿数：97件</p>
	<p>&lt;ガールスカウト夏チャレ&gt;  夏の体験活動の様子を社会に発信  ・特設ウェブサイトの開設  （「#ガールスカウト夏チャレ」をつけてチャレンジしているガールスカウトの姿を集約するサイト）  期間：7月14日（金）～8月31日（木）  SNSによる有効投稿数：253件</p>

<p>&lt;女性に対する暴力をなくす運動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガールスカウト会館のパープル・ライトアップおよび会員から寄せられた各地のパープル・ライトアップ施設の写真を SNS へ掲載</li> </ul> <p>期間：11月12日（日）～11月25日（土）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガールスカウト会館のオレンジ・ライトアップ</li> </ul> <p>期間：11月26日（日）～12月10日（日）</p>
<p>&lt;ワールドシンキングデイ&gt;</p> <p>2024年2月22日（木）を中心として全国で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特設ウェブサイトの開設</li> </ul> <p>（世界とつながるガールスカウトの姿を集約するサイト）</p> <p>期間：2024年2月1日（木）～3月20日（水・祝）</p> <p>Instagram 掲載数：454件（海外連盟多数、Facebook 除く）</p> <p>世界から届いたワールドシンキングデイカード7件掲載</p>
<p>&lt;KIZUNA Day&gt;</p> <p>2024年3月11日（月）前後に全国各地で実施</p>

事業名	ジェンダー平等を実現するための社会への働きかけ
実績	<p>&lt;Y7サミット&gt;</p> <p>日本で Y7 サミットが開催されるにあたり、オープニングイベントと懇親会へガールスカウト（ユース年代）が参加し、オンラインで Y7 メンバーにガールスカウトが考える課題について提言をおこなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープニングイベント・懇親会</li> </ul> <p>期日：4月9日（日）</p> <p>参加者：ユース年代3人、理事2人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインミーティング</li> </ul> <p>期日：4月21日（金）</p> <p>参加者：ユース年代3人、理事1人</p>
	<p>&lt;日本教職員組合&gt;</p> <p>「両性の自立と平等をめざす教育研究会」第1分科会「ジェンダー平等教育（性の教育）」において、当連盟のジェンダー調査報告をもとに講演をおこなった。</p> <p>期日：8月3日（木）</p> <p>登壇者：SDG5 委員2人</p>
	<p>&lt;京都大学国際高等教育院&gt;</p> <p>「ジェンダー論」講座へのユース年代の登壇（オンライン）</p> <p>期日：10月3日（火）</p> <p>登壇者：成人会員2人</p>

	<p>&lt;TBS系SDGsプロジェクト「地球を笑顔にする広場」出展&gt;  SDGsを楽しく学べるフェスをコンセプトにしたイベントにSDG5「ジェンダー平等の実現」をテーマに出展した。  期日：11月11日（土）・11月12日（日）  スタッフ：成人会員6人、職員2人</p>
--	---

事業名	ガールスカウトのPR
実績	<p>&lt;マタニティマークタイアップ広告&gt;  都営新宿線への広告掲出  掲出期間：4月1日（土）～2024年3月31日（日）</p>
	<p>&lt;Google広告&gt;  Googleの検索結果に表示される広告。Google for Nonprofitプログラムにより月10,000USドル分まで無償で掲載。  広告期間：4月1日（土）～2024年3月31日（日）  対象：Google検索を使用するすべての人  目的：ガールスカウト以外の語句での検索結果のアクセスを獲得する  広告表示回数：198,352 リンククリック数：18,268</p>
	<p>&lt;プレスリリース&gt;  年間配信数：13件  PR TIMES 総ページビュー数 51,187PV、訪問者数 36,920</p>
	<p>&lt;広報資料の作成&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ 増刷20,000部、年間配布数23,735部</li> <li>・小冊子 増刷2,000部、年間配布数3,100部</li> <li>・アクティビティレポート2022 9,000部、年間配布数1,016部</li> <li>・2024年カレンダー 1,000部（広報分）</li> </ul>
	<p>&lt;コドモブースターへの掲載&gt;  こどもの習い事を検討する保護者への露出を目的に、習い事サイト「コドモブースター」に登録を希望する団情報を掲載した。  掲載団数：717カ団</p>
	<p>&lt;日本連盟公式ホームページの運営&gt;  アクセス数：496,738（昨年度比-20%）  訪問者数：290,365人（昨年度比-15.5%）  新規訪問者数：169,577（昨年度比-14.5%）</p> <p>&lt;日本連盟公式ブログの運営&gt;  サイトビュー数：52,260PV（昨年度比-16.4%）  公開記事数：33記事</p>
	<p>&lt;SNSの活用&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Facebook ページ</li> </ul>



	<p>ガールスカウト日本連盟ページ 総リーチ数：67,229（昨年度比 51,151 減）</p> <p>Girl Scouts of Japan KIZUNA Line ページ 総リーチ数：1,045（昨年度比 645 減）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ X（旧 Twitter） フォロワー数：2,339（昨年度比 27 増） 総インプレッション数：49,994（昨年度比 61,451 減）</li> <li>・ YouTube 総視聴回数：43,100（昨年度比 -22.8%） チャンネル登録数：1,845 人（昨年度比 81 増）</li> <li>・ LINE 有効友だち数：4,377 人（昨年度比 200 増）</li> <li>・ Instagram フォロワー数：3,792 人（昨年度比 620 増）</li> </ul>
--	---

委員会名	戦略コミュニケーション委員会
実績	<p>委員会 13 回開催（オンライン）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガールスカウト日本連盟がどのようにアドボカシーをおこなうことができるかについて検討し、理事会への提言をまとめた。</li> <li>・ 新たな会員増への取り組みとしてオンライン体験集会を企画（実施は 2024 年 4 月）</li> <li>・ 公式 Instagram 企画へのアドバイスを実施</li> </ul>

チーム名	SNS 運営チーム
実績	<p>ミーティング 8 回開催（オンライン）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公式 Instagram の企画検討、クリエイティブ制作を実施</li> </ul>

事業名	他団体との連携
実績	<p>&lt;教育協力 NGO ネットワーク（JNNE）&gt; SDG4 教育キャンペーン 2023 公開イベント 「みんなで聞こう・語ろう 紛争下の教育×平和」 期日：5 月 13 日（土） 会場：聖心女子大学 聖心グローバルプラザ（東京都）、オンライン 担当：職員 1 人</p> <p>&lt;ダヴ&gt; 内容：Free Being Me 大好きなわたし実施 期日：8 月 24 日（木）高校生インターンシップ（オンライン） 担当：SDG5 委員会 期日：9 月 22 日（金）ユニリーバ社員向け FBM トレーニング（オンライン） 担当：成人トレーニング委員会、SDG5 委員会、職員 1 人 期日：10 月 2 日（月）Dove Day かえつ有明 協力：職員 1 人 期日：10 月 21 日（土）～22 日（日）北海道サツドラ</p>

<p>協力：北海道連盟  期日：11月9日（木）秋田県立由利高等学校  協力：岩手県連盟、秋田県連盟  期日：11月15日（水）北日本医療福祉専門学校×薬王堂  協力：岩手県連盟  期日：2024年1月30日（火）仙台医療秘書福祉専門学校×薬王堂  協力：岩手県連盟、職員1人</p>
<p>&lt;国立研究開発法人 防災科学技術研究所&gt;  <b>KIZUNA Day 特別イベント「大雨災害のそなえ」の実施</b>  期日：2024年3月17日（日）（オンライン）  参加者：92人</p>
<p>&lt;一般社団法人 あそび庁&gt;  ・「こどもまんなか応援サポーターになろう！講座」共催（全3回）  期日：9月16日（土）、2024年1月14日（日）、2024年2月17日（土）  講師：トレーナー1人  参加者：のべ約150人  ・「世界しあわせミュージアム」への出展（オンライン）  期日：2024年3月24日（日）  出展者：第5回コミュニティアクションチャレンジ100アワード  「コミュニティアクション賞」入賞者1チーム</p>
<p>&lt;独立行政法人 国立青少年教育振興機構&gt;  「令和5年度 未来を拓く子供応援フォーラム」ポスターセッション参加  期日：2024年2月16日（金）  会場：国立オリンピック記念青少年総合センター</p>
<p>&lt;公益財団法人 人権教育啓発推進センター&gt;  共催セミナー「性別で見る多様性と人権」（オンライン）  講師：ダイバーノン代表 飯田あきる氏  期日：2024年3月10日（日）  主管：ガールスカウト京都府連盟  参加者：成人会員75人（24都府県連盟）</p>
<p>&lt;一般社団法人 日本損害保険協会&gt;  小学生のぼうさい探検隊マップコンクールへの参加</p>
<p>&lt;環境省×東京都交通局（環境）&gt;  環境省のキャンペーン 「デコ活」～くらしの中のエコろがけ～への協力  TVアニメ『わんだふるぷりきゅあ！』タイアップポスター掲出  報告数：26件</p>
<p>&lt;タイガー魔法瓶株式会社&gt;  ・春のキッズフェスタ（国立青少年教育振興機構）への出展協力</p>

	期日 ; 5月27日(土)・28日(日) 協力者 : 運営スタッフリーダー2人 ・戸隠ガールスカウトセンターでのデモンストレーション 期日 : 8月13日(日) 参加者 : 戸隠ワクトキスタッフ会 メンバー5人
--	---

会議名	ガールスカウト推進議員連盟総会
実績	期日 : 11月14日(火) 会場 : 衆議院第二議員会館 参加人数 : 41人(議員・代理出席者)

## 財政

事業名	ガールスカウト会館の管理運営
実績	ガールスカウト会館1階部分の賃貸事業の実施

事業名	戸隠ガールスカウトセンターの管理運営
実績	春期期間 4月29日(土・祝)～7月7日(金) 利用者数 : 宿泊 延べ124人 日帰り 延べ550人 (利用グループ 21グループ)
	夏期期間 : 7月15日(土)～8月27日(日) 利用者数 : 宿泊 延べ2,501人 日帰り 延べ74人 (利用グループ 24グループ)
	秋期期間 : 9月1日(金)～11月6日(月) 利用者数 : 宿泊 延べ205人 日帰り 延べ62人 (利用グループ 15グループ)

事業名	助成金の獲得
実績	28頁「民間助成金」参照

事業名	寄付金の拡大
実績	ネット募金 54,135円 (Yahoo!ネット募金) アフィリエイト 399,973円 (アマゾン 283,006円、その他 39,967円)

事業名	寄付促進キャンペーンの実施
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「戸隠を想う日」寄付促進のためのチラシ作成・配布</li> <li>・遺贈促進に関する検討（ヒアリング）</li> </ul>

事業名	戸隠を想う日（6月8日）
実績	戸隠募金 2,254,144 円

事業名	グッズ販売事業
実績	教材、その他ガールスカウト活動に必要なグッズの製作および販売

事業名	賛助会員トレフォイルの集い
実績	<p>期日：12月2日（土）</p> <p>会場：太閤本店 主税町店、文化のみち 榎木館（愛知県名古屋市）</p> <p>内容：新会員とグレードアップ会員の紹介、日本連盟事業報告、 賛助会員トレフォイル会計報告、世界会議報告、榎木館館長の講演</p> <p>参加者数：21人、日本連盟理事3人、職員1人</p>

委員会名	予算委員会
実績	<p>期日：11月23日（木・祝）</p> <p>会場：ガールスカウト会館</p>

委員会名	ファンドレイザーグループ
実績	<p>3回開催（オンライン）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賛助会員、賛助会員トレフォイル、マンスリー募金の寄付推進</li> <li>・トレフォイルの集い企画運営協力</li> </ul>

## 民間助成金

助成団体	事業名
独立行政法人国立青少年教育振興機構（子どもゆめ基金）	「レンジャー全国キャンプ キャンプだホイ！ Girls Power Camp」 「Chip Camp in 東京」 への助成
株式会社日能研	コミュニティアクション チャレンジ 100 アワード 協賛金
マイクロン女性リーダーネットワークメンバー	『ジェンダーに関する女子中高生調査報告書 2023 「女の子だから」という言葉が与える影響』 製作のための助成
Micron Technology Foundation, Inc.	「Chip Camp」 「Girls Going Tech」 への助成
バーバリーグループ バーバリー財団 International Youth Foundation	クリエイティブチャレンジプログラムファシリテーター養成研修およびクリエイティブチャレンジプログラムへの助成
ユニリーバ・カスタマーマーケティング株式会社	一般向け「Free Being Me 大好きなわたし」 実施のための助成
パロアルトネットワークス株式会社	「サイバー・スマートバッジ」 製作への助成

## その他の寄付

エーザイ株式会社	次世代の女性支援のための物品提供（会員、戸隠ガールスカウトセンター）
----------	------------------------------------

## 世界連盟への寄付

寄付金名	金額
国際友愛基金	1,535,407 円
サンガム指定寄付金	326,120 円

## 他団体役員等就任状況

団体名	役職名
内閣府・男女共同参画推進連携会議	議員
独立行政法人環境再生保全機構	地球環境基金運営委員会委員
独立行政法人国立青少年教育振興機構 体験の風をおこそう運動	推進委員会委員
	企画推進チーム委員
公益社団法人国土緑化推進機構	緑の募金運営協議会委員
	緑の少年団表彰審査委員会委員
公益社団法人日本キャンプ協会	理事
公益財団法人日本ユニセフ協会	顧問
一般財団法人日本ユースホステル協会	評議員
社会福祉法人中央共同募金会	評議員
特定非営利活動法人自然体験活動推進協議会	トレーナー部会 部会員
公益財団法人ボーイスカウト日本連盟	評議員

—